

緊急災害対策派遣隊
TEC-FORCE

仕事の紹介

沖縄総合事務局 開発建設部 防災課

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)は、地震、津波、台風などの自然災害が起こった時に、いち早く災害現場に出動し、情報収集・連絡、調査、復旧を支援します。沖縄総合事務局や国土交通省の地方整備局等の中で、災害対応の専門技術を有する職員を主体に構成されています。平成20年度の発足以来、東日本大震災をはじめ60以上の災害に対し、のべ4万人/日以上が派遣されました。

緊急災害対策派遣隊

TEC-FORCE
Technical Emergency Control FORCE

★情報収集・連絡★
(リエゾン)

リエゾンとは、TEC-FORCEの一部で主に連絡調整の役割を担っています。リエゾンを通じ、被災自治体と沖縄総合事務局が円滑に情報交換することができます。

★調査★

河川や道路、砂防などの被害状況を、直接現地に入り調査します。また、現地に立ち入ることが難しい場合は防災ヘリコプターを活用し、上空から調査します。



防災ヘリコプター



土砂災害危険箇所調査



打合せの様子(九州地方整備局)



建物の被害調査



現地調査の様子(熊本県)

Message

昨年(2016年)の4月20日から5月8日にかけて、熊本地震における災害の迅速な復旧を支援するため、熊本県内における土砂災害危険箇所や橋梁等の被災状況調査を行いました。被災地で何をしなければならぬかを、実体験を通じて経験できました。今回の経験は沖縄での防災対応にも活かしてまいります。

★復旧★

排水ポンプ車や応急組立橋などの災害対策機械を使い、応急復旧活動を行います。



応急組立橋の設置状況



排水ポンプ車による
応急復旧の様子



沖縄総合事務局 被災状況調査 砂防調査班